



普通のゴシック体から作る 極細ロゴ

~CS4

CS5

CS6

使用している機能 >> ☒ 画像のトレース ☒ ぎざぎざのエッジ ☒ 散布ブラシ

ごく普通のゴシック体をパスとしてトレースして作る極細ラインのロゴタイプ。デジタルと手書き文字の中間のような個性的なデザインです。ぎざぎざのエッジ効果を使って、映画や小説などのタイトルに使えるようなアナログな印象に仕上げましょう。

高橋としゆき (Graphic Arts Unit)

ブルームーンの奇跡

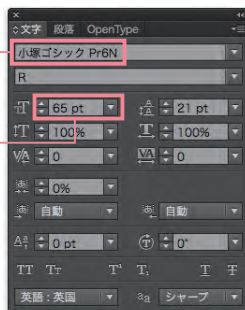
MIRACLE OF THE BLUE MOON

- 1 [文字ツール]でアートボード上をクリックし、ロゴとして使う文字を入力します①。フォントは通常のゴシック体でOKです。今回は[フォント：小塚ゴシック Pro R] ② [サイズ：65pt] ③の設定で「ブルームーンの奇跡」と入力しました。文字の色は黒にしておきます④。

①

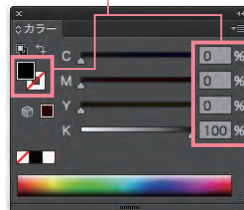
ブルームーンの奇跡

②

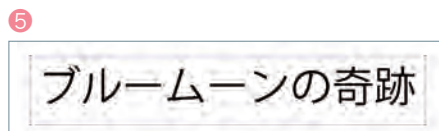
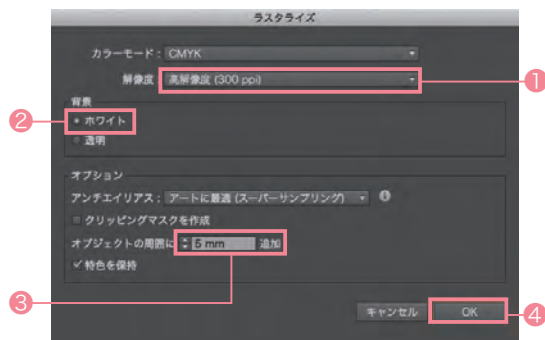


③

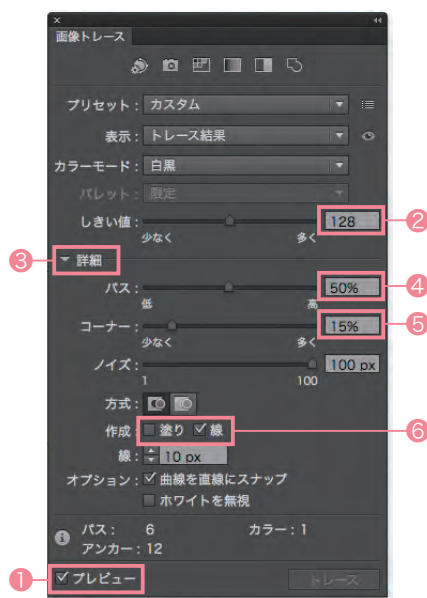
④



- 2 文字を選択した状態で、[オブジェクト] メニュー→ [ラスタライズ...] を選択します。[解像度：高解像度 (300ppi)] ① [背景：ホワイト] ② [オブジェクトの周囲に：5mm追加] ③として [OK] ④をクリックします⑤。



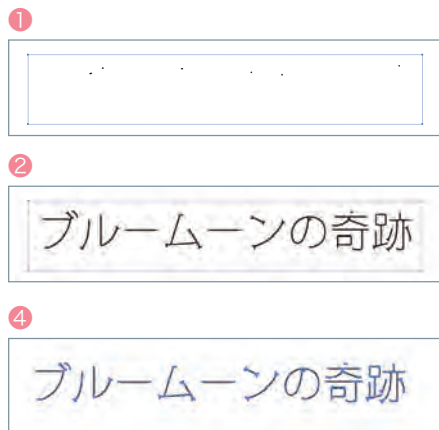
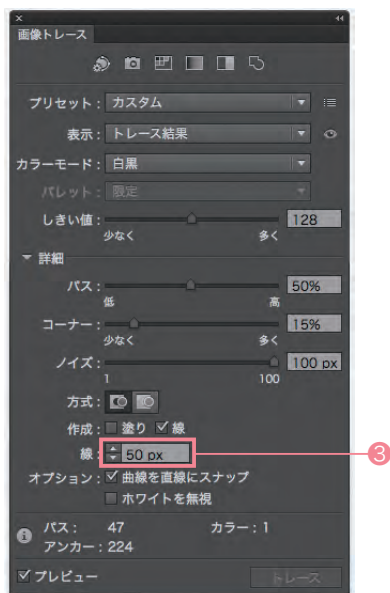
- 3 ラスタライズした文字を選択し、[オブジェクト] メニュー→ [画像トレース] → [作成] を選択したら [画像トレース] パネルを開きます。[プレビュー] ①にチェックを入れて、[しきい値:128] ②に設定し、[詳細] ③の左の三角ボタンをクリックして詳細オプションを表示します。[パス：50%] ④ [コーナー：15%] ⑤とし、[作成] の [塗り] ⑥のチェックをオフにして [線] にチェックを入れます。



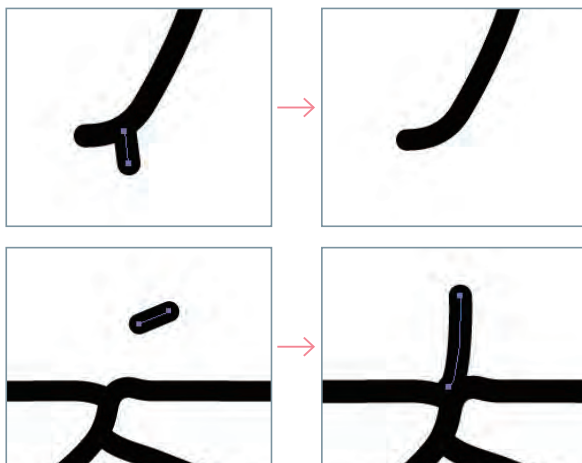
MEMO

CS5以前のバージョンでは [オブジェクト] メニュー→ [ライブトレース] → [作成] を実行したあと、[オブジェクト] メニュー→ [ライブトレース] → [トレースオプション] でオプションを設定します。

- 4 トレースの状態を確認しながら、文字のラインがすべて表示されるまで [線] の値を徐々に増やしていき
ます。①と②を比較して分かる通り、[線] ③の値を大きくするほど、線として認識される範囲が大き
くなります。すべての線画表示されたら設定は完了です。トレースした画像を選択し、[オブジェクト] メ
ニュー→[画像トレース]→[拡張] を選択してトレースを拡張します④。拡張したオブジェクトはパス
の状態で構成されています。

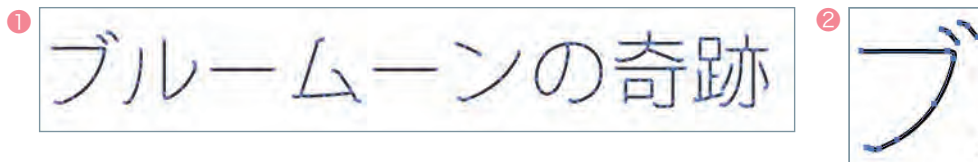


- 5 少し太さのあるラインを無理矢理パス
としてトレースしたため、ラインの末
端が二股に分かれていたり、一部切れ
たりしているところがあります。二股
に分かれている部分は [ダイレクト選
択ツール] で余分なパスやアンカーポ
イントを選択して削除します。また、
切れている部分は [ペンツール] を使っ
てパスを継ぎ足しつつ、細部を調節し
ましょう。ラインが少し歪んでいる部
分は、ラフな雰囲気を残すためにあえ
てそのままにしておいても OK です。



ブルームーンの奇跡

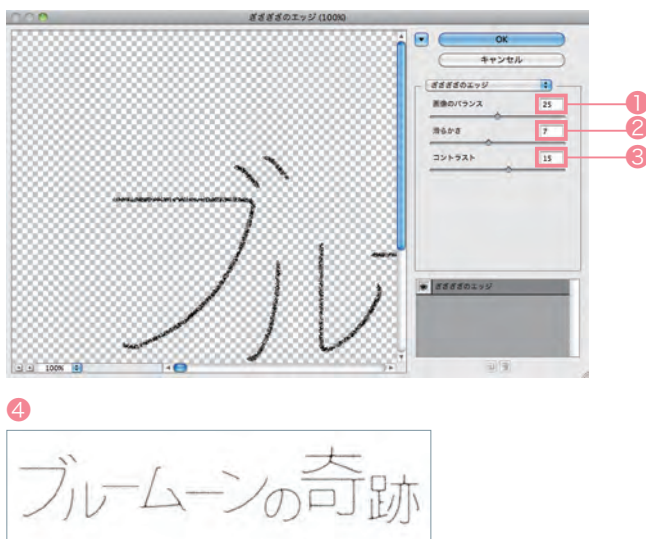
- 6 パスの調節ができれば [オブジェクト] メニュー → [グループ解除] を実行してすべてをグループ解除します①。[選択ツール] を使って最初の「ブ」の文字を選択し、[オブジェクト] メニュー → [グループ] でグループ化します②。同じ要領で1文字ずつ選択し、それぞれ別々のグループにしておきます。



- 7 [拡大・縮小ツール] で1文字ずつを違う大きさに変え、ランダムに配置して動きを出します①。大きさを変えた際に線幅が変わっていることがあるので、すべての配置が終わった時点ですべてを選択し、[線幅: 2pt] に設定しなおしておきましょう②。その後、すべてを選択して [オブジェクト] メニュー → [グループ] でグループ化します。

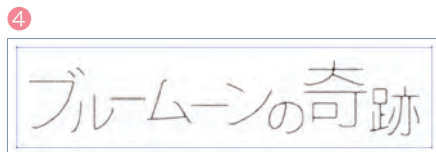
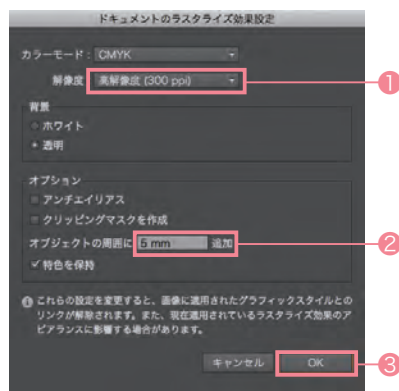


- 8 そのまま [効果] メニュー → [スケッチ] → [ぎざぎざのエッジ...] を選択して [画像のバランス: 25] ① [滑らかさ: 7] ② [コントラスト: 15] ③ で実行します。ラインのエッジがギザギザに加工されました④。ただし、これはPhotoshopの効果なので、パスとして変形されているわけではありません。これを再びトレースしてパスの状態に変換していきましょう。



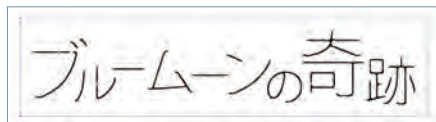
9

[効果] メニュー→ [ドキュメントのラスタライズ効果設定...] を選択し、[解像度：高解像度 (300ppi)]
 ① [オブジェクトの周囲に：5mm追加] ② に設定して [OK] ③ をクリックします。続けて、効果を加えたパスを選択した状態で、[オブジェクト] メニュー→ [アピアランスを分割] を実行します④。これで効果が自動的にラスタライズされます。



10

[オブジェクト] メニュー→ [画像トレース] → [作成] を選択します。[画像トレース] パネルを開き、[プレビュー] ① にチェックを入れてトレースの状態を確認できる状態にしておきます。プレビューの状態では文字のラインが一部で途切れている場合は [しきい値] を増やして文字の濃さを調節します。さらに、[詳細] の左の三角ボタンをクリックして詳細オプションを表示し②、[パス] でぎざぎざの細かさを、[コーナー] でぎざぎざの尖り具合を調節します。今回は [しきい値:190] ③ [パス:80%] ④ [コーナー:0%] ⑤ としました。さらに、[オプション] の項目で [曲線を直線にスナップ] ⑥ をオフ、[ホワイトを無視] ⑦ をオンにしておきます。



- 11 [オブジェクト] メニュー→[画像トレース] →[拡張] を選択してトレースを拡張します①。CS6の画像トレースを拡張すると透明のエリアが透明のパスとして残ることがあるので、これを削除しておきましょう。[長方形ツール] で適当なサイズの長方形を作成し②、[塗り]、[線] とともに透明にします③。この長方形を選択し、[選択] メニュー→[共通] →[塗りと線] を実行すれば、塗りと線が透明のパスをすべて選択できます。このまま削除すれば不要なパスをすべて削除可能です。その後、すべてを選択し④、[シアーツール] をダブルクリックして [シアーの角度：15°] ⑤ [方向：水平] ⑥で実行します⑦。

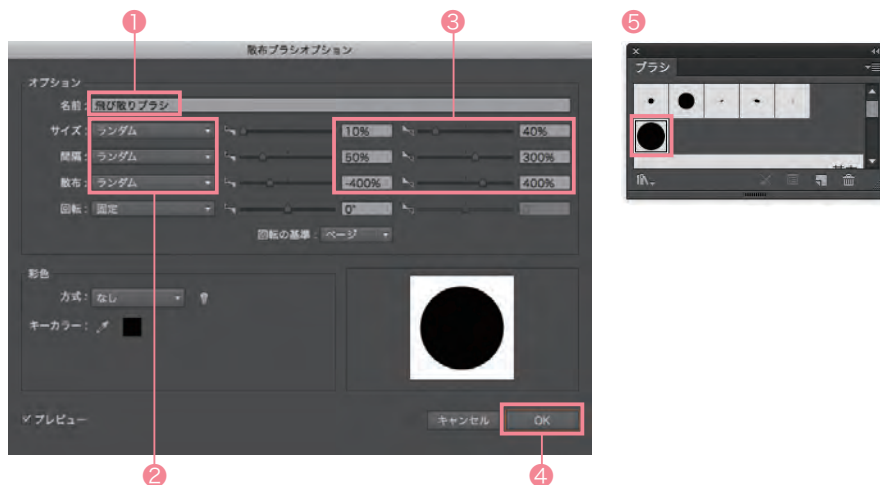


- 12 続いて、インクが飛び散ったようなイメージを作るためのブラシを作成しましょう。[楕円形ツール] で [幅：3mm] [高さ：3mm] ①の正円を作成します。これを選択した状態②で [ブラシ] パネルを開き、[新規ブラシ] ボタンをクリック③して [新規ブラシ] の種類を選択：散布ブラシ④に設定して [OK] ⑤をクリックします。



13

〔散布ブラシオプション〕が開いたら〔名前:飛び散りブラシ〕①に設定し、〔サイズ〕〔間隔〕〔散布〕を〔ランダム〕②に変更します。さらに、それぞれの最大、最小の値を③のように設定して〔OK〕④をクリックします。〔ブラシ〕パネルに「飛び散りブラシ」の散布ブラシが追加されました⑤。



14

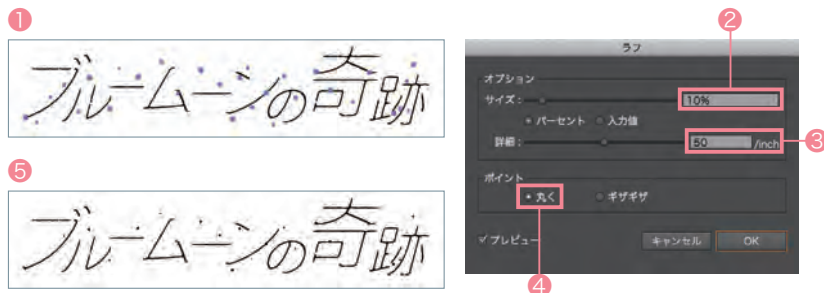
〔ブラシツール〕を選択し、〔ブラシ〕パネルから「飛び散りブラシ」①をクリックします。この状態で、文字の左端から右端へ向かってドラッグします②。文字の周辺に正円がランダムに配置されました③。飛び散り具合が気に入らない場合は、再び〔ブラシ〕パネルから「飛び散りブラシ」をクリックします④。クリックすることによって配置や大きさがランダムに変化するので、気に入った状態になるまでクリックを繰り返します⑤。



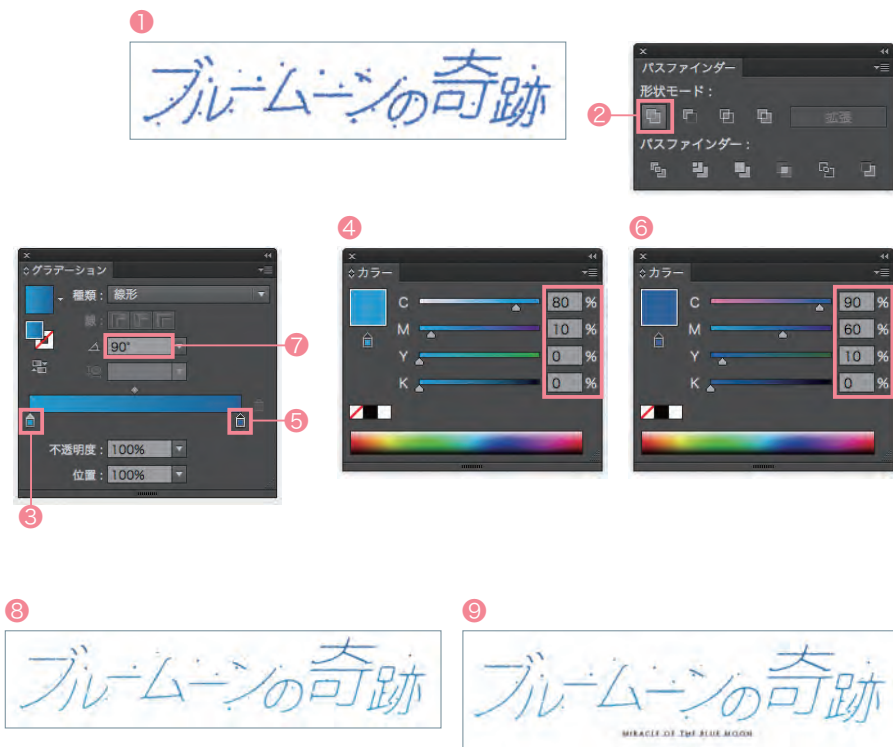
MEMO

〔ブラシ〕パネルで「飛び散りブラシ」をダブルクリックすることで、再度〔散布ブラシオプション〕を設定しなおすこともできます。なかなか希望の状態が得られない場合は、各項目の最大、最小値を調節してみましょう。

- 15 散布ブラシを適用したパスを選択した状態で「オブジェクト」メニュー→「アピアランスを分割」を選択してブラシを拡張し①、そのまま「効果」メニュー→「パスの変形」→「ラフ...」を「サイズ：10%」②「詳細：50」③「ポイント：丸く」④で実行します。その後、再び「オブジェクト」メニュー→「アピアランスを分割」を選択して効果を拡張しておきます⑤。



- 16 すべてのパスを選択し①、「パスファインダー」パネルの「合体」②をクリックしてすべてを合体したあと、「オブジェクト」メニュー→「複合パス」→「作成」を実行してすべてのパスを複合パスに変換します。最後に塗りを「位置：0%」③「[C80 M10 Y0 K0]」④～「位置：100%」⑤「[C90 M60 Y10 K0]」⑥、「[角度：90°]」⑦のグラデーションに変更したら⑧、ワンポイントとして英文字を添えて完成です⑨。





シャープな曲線の ハート型ロゴマーク

~CS4

CS5

CS6

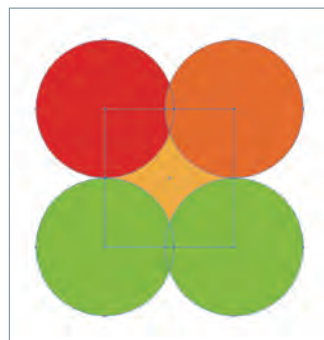
使用している機能 >> ☒ 前面へペースト ☒ パスファインダー ☒ パスのオフセット

円形と長方形の組み合わせだけでつくる曲線が美しいロゴマークです。重なるパーツのアンカーポイントを確実に合わせて配置することがポイントとなります。

ヤマダジュンヤ (channel67)



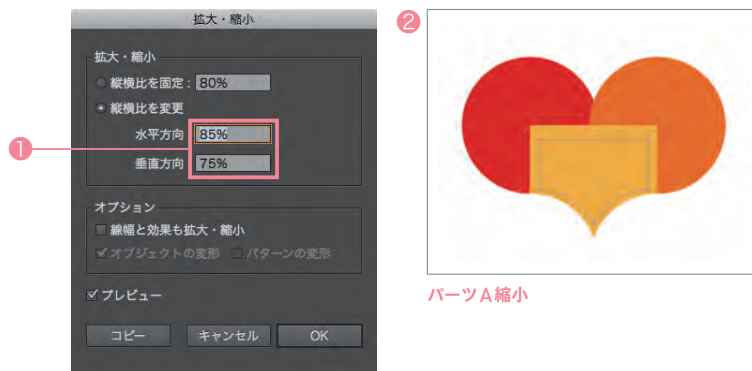
- 1 [長方形ツール] で [幅 : 28mm、高さ : 30mm] の長方形を作成します。[楕円形ツール] で [幅 : 30mm、高さ : 30mm] の円形を作成します。[option] (Alt) キーを押しながら円形をドラッグし、3つ複製します。4つの円形の中心を長方形の4隅のアンカーポイントに揃えて配置します。なお、カラーは便宜上それぞれ異なる設定にしています。



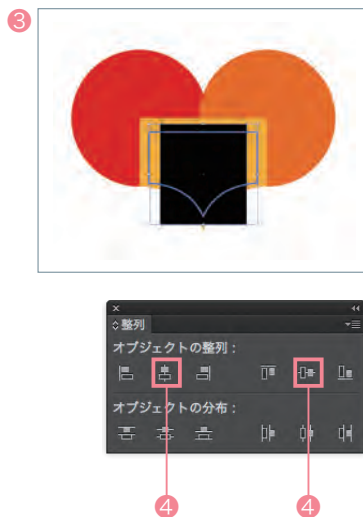
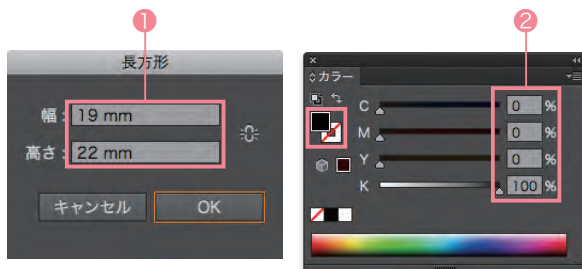
- 2 下部の円形2つと長方形をまとめて [選択ツール] ①で選択します。[パスファインダー] パネルの [前面オブジェクトで型抜き] ②をクリックします。このオブジェクトを「パーツA」とします③。



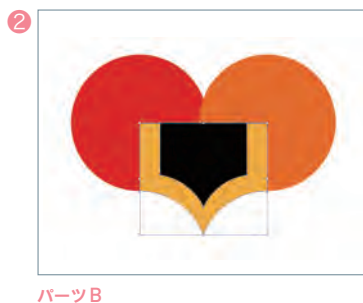
- 3 パーツAを選択して [command] (Ctrl) キー + [C] キーでコピーします。[command] (Ctrl) キー + [F] キーで前面ペーストし、続けて [ツール] パネルの [拡大・縮小] ツールをダブルクリックします。[水平方向 : 85%、垂直方向 : 75%] ①で縮小します。このオブジェクトを「パーツA縮小」とします②。



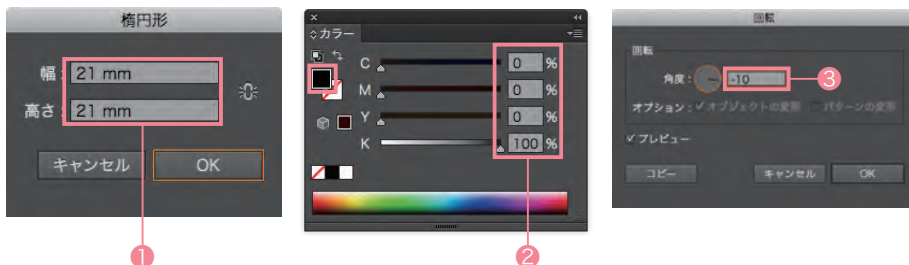
- 4 [長方形ツール] で [幅:19mm、高さ:22mm] ①、[塗り:黒] ②の長方形を作成します。この長方形と「パーツA縮小」をまとめて選択します③。「パーツA縮小」をクリックしてキーオブジェクトに設定します。[整列] パネルの [水平方向中央に整列] と [垂直方向中央に整列] を使用して2つのオブジェクトを整列します④。



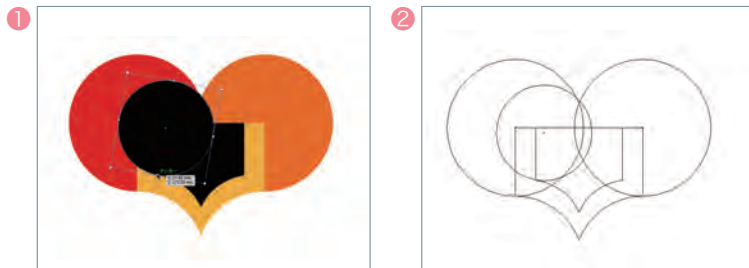
- 5 [パスファインダー] パネルの [交差] をクリックします①。これによってできたオブジェクトを「パーツB」とします。「パーツA」と「パーツB」をまとめて選択し② [整列] パネルの [垂直方向上に整列] ③を使用して整列します。



- 6 [楕円形ツール] で [幅:21mm、高さ:21mm] ①、[塗り:黒] ②の円形を作成します。[回転ツール] で [-10°] 回転させます③。

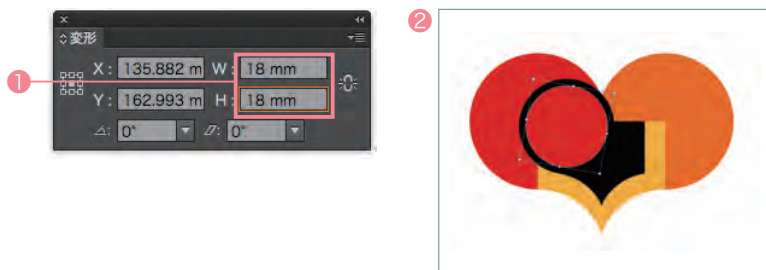


- 7 円形の下部アンカーポイントと「パーツB」の左下アンカーポイントを合わせて配置します。[表示]メニューから[アウトライン]を選びプレビューする①②ことで確認しやすくなります。



アウトライン表示

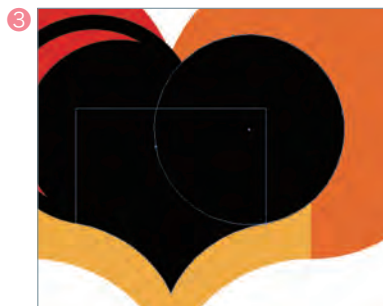
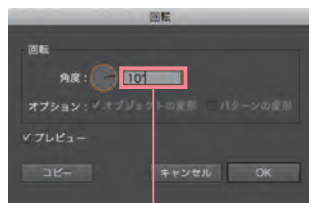
- 8 黒い円形を [command](Ctrl)キー + [C] キーでコピーし、[command](Ctrl)キー + [F] キーで前面ペーストします。ペーストした円形を[変形]パネルを使って縮小します。[W:18mm、H:18mm] ①と変更します。縮小した円形のカラーを黒以外のものに変えておきます②。



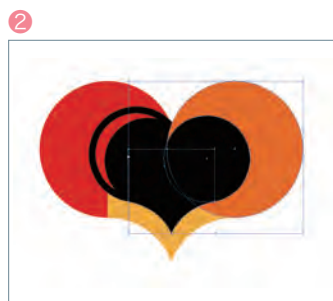
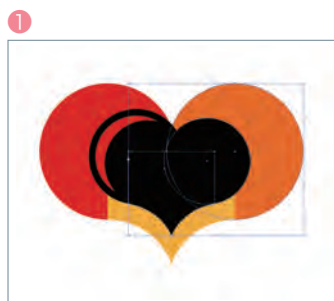
- 9 [command](Ctrl)キー + [F] キーで再び黒い円形を前面にペーストします。[変形]パネルを使って[W:19mm、H:19mm] ①に縮小します。[選択ツール]をダブルクリックして[移動]ダイアログを表示させ、[水平方向:2.5mm、垂直方向:1.5mm] ②移動させます③。



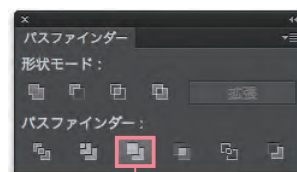
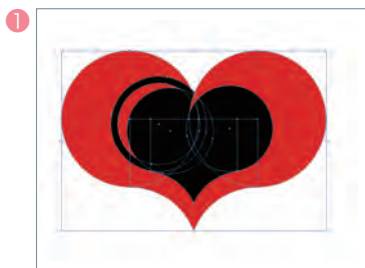
- 10 [楕円形ツール] で [幅：19mm、高さ：19mm] ①、[塗り：黒] の円形を作成します。[回転ツール] で [10°] 回転させます②。円形の下部アンカーポイントと「パーツB」の右下アンカーポイントを合わせて配置します③。



- 11 [選択ツール] で右の円形2つと「パーツB」をまとめて選択します①。[オブジェクト] メニューの [重ね順] → [最前面へ] を行います②。



- 12 黒いオブジェクト以外のカラーを同一色に変更し全てを選択します①。[パスファインダー] パネルの [合流] ②をクリックします。[ダイレクト選択ツール] で黒いオブジェクトを選択して [delete] キーで削除します③。



- 13 [ダイレクト選択ツール] で大きいオブジェクトのみ選択します。[オブジェクト] メニューの [パス] → [パスのオフセット...] を [オフセット: -4mm] で行います①。全てを選択して [パスファインダー] パネルの [中マド] をクリックします②③。



- 14 [楕円形ツール] で [幅: 27mm、高さ: 9mm] の楕円形を作成します①。[アンカーポイントの切り替えツール] で左右のアンカーポイントをクリックします②。このオブジェクトを [回転ツール] で [45°] 回転させた後複製します。複製したパーツは [リフレクトツール] で左右反転させます③④。この2つのパーツを⑤のように組み合わせて完成です。

